

第5回佐久市文化振興推進企画委員会会議録

1 開催日時

日時 令和4年5月27日（金）

場所 佐久市役所議会棟 第4委員会室

2 出席者

委員 文化振興推進企画委員7名

事務局 文化振興課長、文化振興係長、文化振興係2名、文化事業団1名

3 会議事項

1 開会

2 あいさつ

3 会議事項

(1) 令和4年度 芸術文化活動事業補助金について【資料1】

(2) 令和4年度 文化振興事業計画について【資料2】

4 閉会の言葉

4 会議内容

1 開会（略）

2 あいさつ（略）

3 会議事項

(1) 令和3年度 事業の中間報告について【資料1】

事務局：資料1について説明。今回芸術文化に係る補助金を出している他自治体の要綱や、これまで受付けた申請内容を整理し、事務局で「補助対象経費一覧表」を作成した。こちらについて、さらに追加した方が良い項目、もしくは補助対象とするに適切でないと思うものについて、ご審議いただきたい。

委員：現在行っている佐久市芸術文化活動事業補助金は、一般の大人向けのイメージがある。

事務局：要綱上、対象者を絞っているわけではなく、大人向けも、子供向けも両方申請いただける。あえて要綱の中に子供と入れてもあまり中身が無いと考える。引き続き告知の方法等で検討していきたい。

委員：現在「交付期間を5回」と定めているが、しっかりとした公演を計画しようとした場合、毎年できるようなものではないため、「交付回数を5回」に変更できないか。

事務局：市では補助金の支出についてルールがある。通常3年のところを文化事業については、成果が目に見えるまで時間がかかるということから、特別に5年に延長していただいている。長野市の要綱を見てみると「3年」と記載されており、佐久市が特別短いというわけでもない。

委員：話を戻すが、(1)については承認ということでいいか。

⇒異議なし

(2) 令和4年度 文化振興事業計画について【資料2】

事務局：資料2について説明。来年度事業については、3年間で計4回中止となっているレ・フレール公演を行いたいと考えている。過去のチケット販売の実績から心待ちにしているお客様が多いこと、また、本来お支払いすべき公演キャンセル料についてレ・フレール

ル側が辞退されたことから、ご負担を強いてしまった経過がある。こういった理由から、レ・フレール公演を優先的に計画していきたい。

もし、先方との調整がつかない場合は、次点のバレエエスポワールという順番でいきたい。

委員：レ・フレールは令和4年度事業に組み込めなかったのか。

事務局：令和4年度事業は既にDRUM TAOとの契約を進めている。市から文化事業の予算が決まっている。昨年はコスモホール30周年事業ということで、予算をスケールアップしていただき、レ・フレールとバレエの2本立てができたが、今年度は予算のアップがあるため難しい。

委員：これまで佐久市では6,500円という高額のチケットで販売したことが無いが、今回の価格設定について何か背景があるのか。

事務局：タオ・エンターテイメント(株)に相談したところネームバリューがあること、また、令和4年10月に松本市で公演を予定していることから、価格設定については最低でも6,500円以上にしていきたいとの依頼があった。

委員：繰り返しお話ししているが、10年間チケットの割引を行った結果、佐久市は安いものをたくさん見られるみたいなイメージしかない。料金についても一律でなくとも公演によってばらつきがあってもよいと考える。

事務局：市長と先日打合せした際に、チケットの話題になった。その中で市長とすれば基金運用益の1つの効果として、「市民の皆さんが芸術文化に触れる機会が増えるためには、チケット価格の一部を補助することが重要だろう」という考え方を確認した。なお、今回のDRUM TAO公演については、これまで行ってきた公演で一番高いチケット価格となるため、今後の事業の参考とし、検討を続けていきたい。

⇒その他意見なし

4 閉会 (略)